



1. 緑舎祭 (渉外課より)



今年の緑舎祭のテーマは「協和」です。テーマに沿って、KBKのメンバーを中心に学園全員が協力して千羽鶴を折り、2000個の折り鶴を学園内に飾りました。世界平和や協力することの大切さ、そして日本文化のすばらしさを、この日来場した皆さまに伝えました。各学年の企画の他、今年は日本から書道家の方に来ていただき、本格的な書道のデモやワークショップを実施しました。更に各教科での学習成果の発表、餅つき、ソーラン節や体育祭のダンス披露などと、盛りだくさんのイベントが企画されていて、30度を超える暑さの中、テーマ通りに生徒全員が一丸となってこの緑舎祭を成功させました。Excellent work everyone! 受付の記録によると約100家族の方々が訪れました。収益金の一部は、ガイドドッグ協会 UK に寄付します。



【企画紹介】

1年生は、「フランクフルト・焼きとうもろこしの模擬店」と「お化け屋敷」を企画・運営しました。初めての緑舎祭にもかかわらず、生徒たちは意見を出し合い、準備や役割分担に積極的に取り組みました。模擬店では、香ばしいとうもろこしとジューシーなフランクフルトが来場者に好評を博しました。お化け屋敷では、貞子や墓地といった日本特有の“お化け文化”を再現し、子どもから大人まで幅広い年代の方々に楽しんでいただけたことも、大きな成果のひとつです。この緑舎祭が、生徒たちにとっては達成感を得られる経験となり、地域の皆さまにとっても心に残るひとときとなっていれば幸いです。

2年生は、KBKメンバーを中心に「タコ焼き・ストロベリーチョコレートの模擬店」と「ストラックアウトやネズミ捕り」を企画し、運営しました。タコ焼きに関しては、タコを含む食材すべてをイギリスで調達し、調理もお客様の目の前で作り販売しました。ストロベリーチョコレートは、作り方に試行錯誤を直前まで重ね、納得できるクオリティーで販売することができました。ゲームコーナーでは、ストラックアウトやネズミ捕りを実施し、景品には日本のお菓子を用意し、多くの現地来場者に楽しんでいただきました。炎天下の中、生徒たちは精力的に活動し、協力し合いながら準備から当日運営までやり遂げ、思い出に残る素晴らしいひと時となったことでしょう。

3年生は、高校3年間の最後の文化祭です。自分たちでアイデアを出し合い、役割と担当を決め、材料などの買い物もオンラインやデリバリーサービスを利用しました。受験準備やチューター、二者面談や三者面談、卒業アルバムの写真選びといった忙しい中の合間を縫って、生徒たちはいつの間にか、サクッと準備を進めていました。当日は暑さも3年生の強い味方となり、果物がたくさん入った清涼感たっぷりのフルーツポンチは飛ぶように売れました。また、“愛”をテーマにしたフォトブースは、ピンクに彩られた風船やリボン、レースに囲まれて、日本のポップカルチャー“kawaii”を余すところなく体現していました。来校者も大喜びで、カメラの前で様々なポーズを取っていて、生徒も地元の方も一緒に、楽しい夏のひと時を共に過ごすことができました。

2. 授業参観 (教務課より)

7月10日(木) 保護者の方々に学園にお越しいただき、授業参観を実施しました。

3時間目には、生徒によるグループ別学習発表(プレゼンテーション)を行いました。保護者の方々には各グループのブースを回っていただき、生徒たちはそれぞれ担当する展示ブースで授業の成果物を使ってプレゼンテーションをしました。生徒たちにとっては、クラスメイト以外の方たちの前でプレゼンをする貴重な機会となりました。また、保護者の方々にとっては、学年やコースを跨いで色々な説明を聞き、普段知ることのできない授業内容や生徒の頑張りを見て学園を知る良い機会になったことと思います。

4時間目は、通常授業の参観をしていただきました。生徒たちは緊張しつつも、訪れた保護者に活躍する姿を見てもらおうと普段にも増して積極性が見られたように感じます。お忙しい中ご参加いただきました保護者の皆様には、心より感謝申し上げます。



3. マラソン大会 (体育科より)

7月5日(土)にウインザーで行われた5kmマラソン大会に参加しました。会場は2017年のロンドンオリンピックでボートの試合会場として使われたイートン校の施設でした。この日までにTeikyo Running Clubとして、毎週月・水曜日の朝6:30から練習してきた寮生もいました。それぞれの力を出し切った一日になりました。



4. Eco 委員会 エコスクール認定 (エコ委員会より)

私たち ECO Committee は 2023 年 4 月から活動を開始し、ECO スクールフラッグの獲得を目指して取り組んできました。評価基準には 10 個の ECO に関連する項目があり、その中から「Biodiversity」「Waste」「Healthy living」の 3 つを選び、よりエコな学校作りに励んできました。

具体的な活動内容として、「Biodiversity」では週に 1 回のガーデニングを行い、「Waste」ではリサイクルボックスの設置や古着の交換会を開催し、ジェラズクロスやストックポージーズで地域の清掃ボランティアにも参加しました。また、「Healthy living」ではベジタリアンランチデーを導入するなど、さまざまな取り組みを実施しました。そして、今年の 5 月末に日本の学校でおそらく世界初、エコスクールとして認定されました！！今後も私たちは ECO Committee を中心に ECO スクールとしての取り組みを継続し、より大きな成果と進歩を目指していきます。



5. KO2 visit to the bees (英語科より)

Visiting the hives with the beekeepers, I learned how hard it is to make honey. The beekeeper said, "bees can make just a small amount of honey in their life". When I saw frame from the hive with so many bees on it, I thought that they work with lots of bees, and that it's too tough. After that, I had fresh honey from the hive. I felt a lot of gratitude for this experience. (KO2 student)

Visiting the beehive was very interesting. I felt close to nature because I could see many real bees moving in the hive. However, seeing so many bees was a bit creepy. I ate fresh honey taken straight from the hive. It was different to normal honey but tasty. (KO2 student)

Visiting the apiary was very good experience for me. The most impressive memory was marking a drone bee. This is when you draw a coloured mark on the bee's back to find it easily. It was the first time for me. When I marked the drone, I was very nervous because the bee was very near to me, so I was afraid to do it. However, it was a special experience! (KO2 student)

I visited Teikyo school's apiary. It was a great experience for me, and it changed my mind about bees. They were a little bit cuter than I had imagined. I didn't know that queen bees used their pheromones to control their bees. It's interesting. I thought that bees were so intelligent!! I now have a newfound respect for bees. (KO2 student)



6.各コースより

サッカーコース

4月から夏休みまでの期間は、多くのことに挑戦しました。先日のチームミーティングで振り返ると、帝京ロンドン学園の生徒で出場した5 a side や 6 a side、1年生にとっては初めてのイギリスでの試合、現地小学生に向けた英語でのコーチング、外部チームへのトライアル参加などが挙げられ、様々なことに取り組んだ充実した3ヶ月強だったそれぞれが口にしていました。

プレシーズン期間ということもあり、身体作りにフォーカスし筋力トレーニング、チームでのプロテイン摂取など新たな取り組みを行うことで、子どもたちの身体にも変化が見られ、大きくなったことを実感している生徒もいます。

9月に戻ってくるとシーズンに入り、リーグ戦が始まることで試合数が増えるので、この夏季休暇はリフレッシュすることも大事ですが、9月からシーズンが始まることを意識してトレーニングを行い、筋力を維持した状態で9月に会えることを楽しみにしています。

3ヶ月間の様子をどうぞ！



アートコース

今年度はIGCSEのファッション&テキスタイルの試験や2メートルを超えるグラフィティアート、様々な国の皆さまが集まる緑舎祭展示の樹脂粘土を使った日本の和菓子や手ぬぐい製作、鍛金工芸など新しい課題に取り組みました。また、高校3年生はそれぞれの進路に向け、本格的に準備に取りかかりました。各学年、授業や作品制作を通して「自分の好きとは何か」を追求し成長する姿を見られました。



7.寮便り

新たに10名を加えてスタートした2025年度の学園寮も、おかげさまで夏季休暇を迎えることができました。親元を離れて生活しているせいか、毎日のように顔を合わせている私たちでも、それぞれの成長を感じることができていますので、3か月ぶりの再会となる皆様におかれましては、お子様の成長した姿にさぞ驚かれることと思います。また、お子様たちには休業中、ご家族での時間を大切に過ごしつつ、たっぷりと英気を養い、9月の帰寮を寮スタッフ一同願っております。



10.教頭先生 帰任のご挨拶

ロンドン学園に赴任して早いもので3年が経ち、8月末日をもって帰任（異動）することになりました。皆さまのご支援ご協力に心より感謝申し上げます。帰任にあたり、学園での思い出を振り返ると、楽しいシーンばかりが思い出されます。生徒の皆さんの頑張りに刺激をもらったり、保護者の皆さまの温かいサポートに感激したりした思い出深い充実した学園生活となりました。ここで出会った生徒、保護者、関係者、教職員の皆さま、本当にありがとうございました。なお、後任にはスムーズに業務を引き継げるよう努めますので、今後とも変わらぬご支援のほどよろしくお願いいたします。



ありがとう
ございました

帝京ロンドン学園の Instagram はコチラ！▶▶▶

